

国と地方の公務員が勤務中に喫煙すること  
で生じる損害は年間約  
二兆円—とする試算  
を、武蔵工業大の青山  
貞一教授（環境政策  
論）がまとめた。全公  
務員の人件費の約6%  
に相当するという。

同教授は「公務員が  
勤務中に喫煙しなけれ  
ば生じない明白な損

## 公務員の勤務中喫煙 損失年間2兆円

失」と訴えている。

○五年度分から試算 住民監査請求すること  
試算の条件として▽  
喫煙する職員は全体の  
20%▽勤務時間内に一  
億円と結論した。現在  
喫煙する職員は全体の  
20%▽勤務時間内に一  
億円と結論した。現在  
喫煙する職員は全体の  
20%▽勤務時間内に一  
億円と結論した。現在

### 武蔵工大教授 「賠償訴訟も可能」

「賠償訴訟も可能」  
指摘。  
「解決策は勤務時間  
内の全面禁煙。民間企  
業でも調査し、対策を  
考えてはどうか」と提  
案している。

日十五本吸い、分煙施  
政公社（現日本郵政グ  
ループ）職員分は除い  
て十分かかる—などと  
設定。人件費や職員数  
同教授は「国家賠償  
訴訟の提起や、地方で

同教授は「国家賠償  
訴訟の提起や、地方で  
案している。